

NSC Database Library

NSCデータベース製品(メッシュ版)のご案内

国が作成する地域メッシュ統計と同様の「統計に用いる標準地域メッシュおよび標準地域メッシュコード」における第3次地域区画(1km)、1/2メッシュ区画(500m)に対応した、当社メッシュ版データベースのラインナップを紹介します。

商業統計調査

商業統計調査とは

商業統計調査は、商業の実態を明らかにすることを目的としており、その範囲は日本標準作業分類の「大分類 I 卸売・小売業、飲食店」に属する事業所のうち、飲食店を除く事業所を対象として、該当する事業所数・売場面積・年間販売額等を把握するための稀少な調査データです。

特にマーケティングの分野では、地域における商業施設の立地状況、販売量・効率とその動向等の把握に用いられるとともに、商業人口、小売中心地性といった指標に加工することで、他の統計では把握困難な買物目的の流動人口を推定することが可能となります。

新たな業種・業態・チャネルの出現、少子高齢化が進展するといった社会状況の中で、より精度を求められる出店戦略、売上目標の設定等に当データベースをお役立てください。

商業統計調査指標区分

商業統計調査指標区分				
事業所数・従業者数・商品販売額・売場面積				
業種	各種商品	総合スーパー	規模	従業者1~4人
	織物衣服身の回り品	専門スーパー		従業者5~29人
	飲食料品	コンビニエンス・ストア		従業者3~49人
	自動車・自転車	その他スーパー		従業者5人以上
	家具じゅう器家庭機械	専門店		
	・・・他	・・・他		・・・他

※世界測地系によるメッシュ区画(500m、1km)に対応したデータベースです。
※当データベースの提供年次は、2014年です。

商業統計調査(概要・価格)

概要

商業統計調査は、国が実施する統計で、商業を営む事業所の状況を把握することができる稀少な調査データです。当データは、そのうち標準メッシュ区画(500m、1km)に対応したデータベースで、各々メッシュ単位に商業統計調査で得られた業種別、業態別、規模別の事業所数、従業者数、商品販売額、売場面積数等に関する調査結果を集計したものです。

特長 地域間の比較、時系列での比較に適しています

等面積のメッシュデータですので、地域間の大小等をそのまま比較することができます。また、最新の調査結果だけでなく、過去の調査データとの比較も容易であり、時系列データベースとしてご利用いただけます。

★注意事項

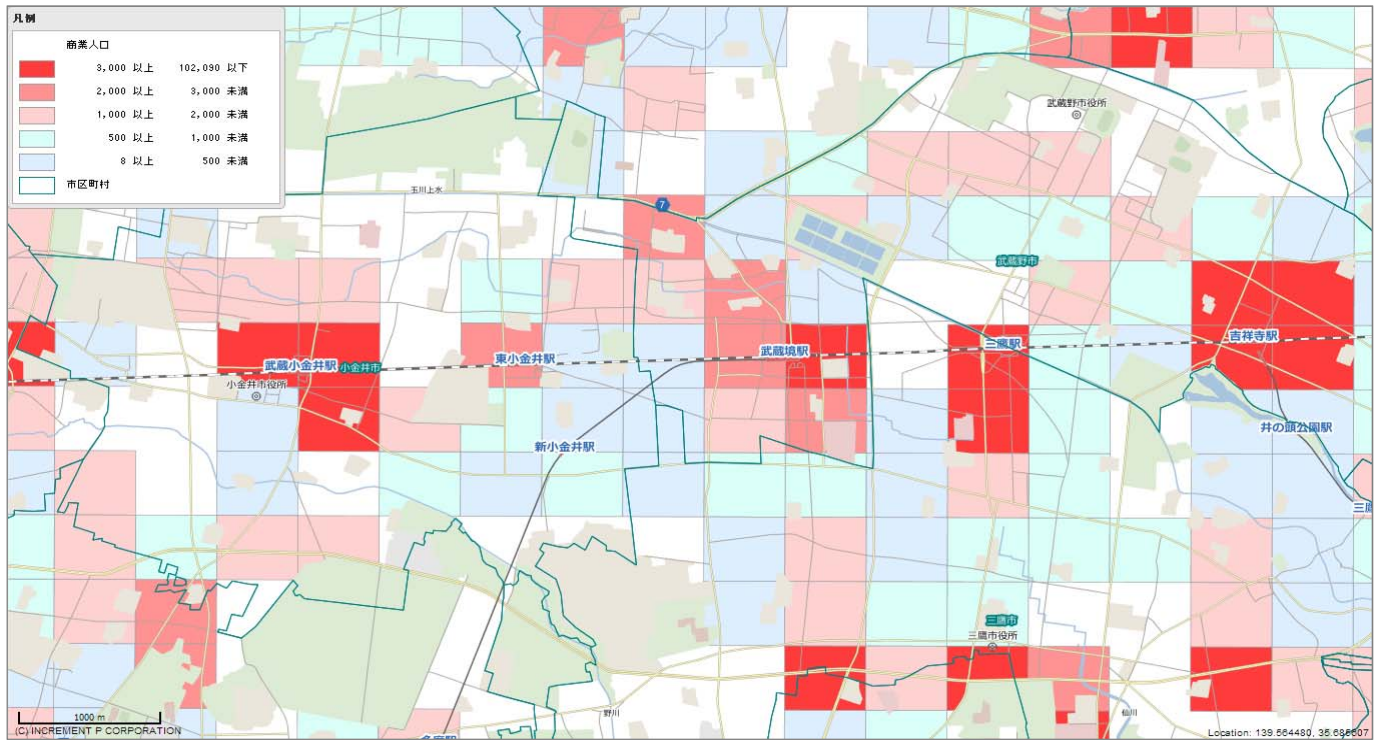
2014年の商業統計は過去の調査と対象事業所の把握方法、調査方法が大きく異なっています。よって、過去データと時系列での比較を行う場合は、これらのことを十分に考慮する必要があります。

★活用事例

- ・ハフ型モデル、重回帰分析等への投入変数として⇒販売目標・商圈エリアの設定時等に。
- ・出店候補地の商業地としての水準・動向等の把握、既存店立地の評価⇒店舗等の立地選定・リロケーション検討時等に。
- ・時系列でみることにより、地域の動向(商核の移動、地域構造の変遷等)を把握するための指標として。

サンプルマップ

【商業人口による階級値マップ】



商業人口 = 年間商品販売額 ÷ 都道府県内人口1人当り年間商品販売額

価格

価格は、地域範囲、ライセンス数等により変動します。詳細についてはお問い合わせください。

全国 90,000円、地方版 54,000円、分県版 9,000円 (例: 1ライセンスの場合)

※上記価格は消費税を含みません。また、提供形態により別途編集費用が必要となる場合があります。

お問い合わせ先

データベース部 dbg@nihon-toukei.co.jp

※ご購入後のデータ活用方法についても、お気軽にお問い合わせください。